

# 知的障害児・者の余暇支援と 強度行動障害の予防

## ～生活を豊かにするために支援者にできること～

知的障害のある方々の生活の質の向上のために、余暇支援は欠かせません。事業所の中での余暇活動の在り方や強度行動障害を予防する支援について学びたいと思います。

今回は、自閉症スペクトラムを中心とした発達障害や知的障害のある方への支援に関するご研究をされている、山梨大学の松下先生をお招きし、余暇支援を充実させることの意義や強度行動障害の予防的支援についてお話いただきます。



日 時： 令和8年1月29日（木）午前10：00～12：00（受付9：30～）

場 所： ①会場 山梨県立富士ふれあいセンター 研修室  
（南都留郡富士河口湖町船津 6663-1）  
②オンライン（Teams）  
※可能な限り、会場でのご参加をお願いします。

天候等により、オンラインでの開催に変更する場合があります。  
その際は、1月27日までにメールでご連絡します。必ずメールをご確認ください。

講 師： 山梨大学 大学院総合研究部 教育学域（障害児教育講座）  
准教授 松下 浩之 氏

対象者： 障害児施設、障害福祉サービス事業所、保育所（園）、幼稚園、認定こども園、特別支援学校、小中学校の特別支援学級、学童保育等で子どもの支援に従事する職員、その他関係機関職員

定 員： 会場 50名（先着順）  
※駐車場に限りがあるため、  
乗り合わせのご協力をお願いします。

参加費： 無料

申込み： QRコードからお申し込みください。

締 切： 令和8年1月23日（金）

研修会「知的障害児・者の余暇支援と  
強度行動障害の予防～生活を豊かに  
するために支援者にできること～」申込フ



お問い合わせ

○山梨県立富士ふれあいセンター  
地域療育コーディネーター 今村：0555-72-5533  
○どりーむ宝  
地域療育コーディネーター 西室：080-5186-5106